

■ デンマーク体操の普及

齋藤 由理男

さいとう ゆりお

出身地 にかほ市（旧象潟町）

1902年（明治35年）～1945年（昭和20年）

体育即競技という風潮の中で、体操を「人間形成のための正しい体育」として提唱。体操研究のためデンマークに留学。帰国後社会体育普及に尽力する。国鉄体操の創案者。



年譜

- 1902年 にかほ市（旧象潟町）に生まれる。
- 1922年 秋田県師範学校卒業。阿仁前田尋常小学校訓導。
- 1925年 秋田師範学校教諭兼訓導。
- 1929年 玉川学園教諭。体操研究のためデンマークに留学。
- 1931年 オレラップ体操高等学校卒業。玉川学園教授。
ニルス・ブック体操高等学校東洋分校主事。
- 1936年 女子学習院講師兼任。
- 1938年 日本大学教授兼任。
- 1939年 鉄道省嘱託。国鉄体操を考案。
- 1945年 空襲により津軽海峡で没。43歳。